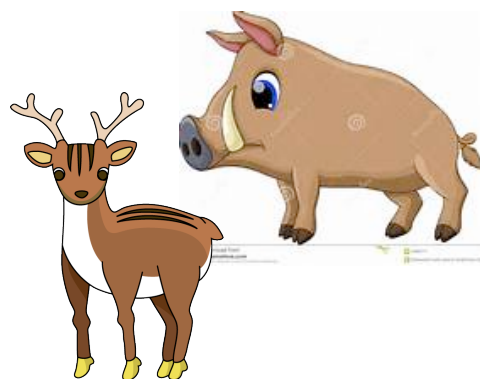


「イノシシ&シカによる町創生」

— 厄介を逆手に事業として大多喜町を盛り上げる作戦会議 —

イノシシ&シカ・・・大多喜の農家の相変わらずの悩み。
前回（その2）のセッションでは、興味深い提案やアイデア
がありました。今回は、そのアイデアを活かし、被害削減、
町創生に向けた答えを、探しましょう。



- ①イノシシ&シカなどの、捕獲についての新技術
- ②イノシシ&シカなどの、処理と保管の手続きと方法
- ③イノシシ&シカなどの、肉・毛皮等としての利用と流通
- ④ジビエ（gibier）としての利用と特徴づけ
- ⑤六次化事業の実施と準備

「イノシシ&シカ」について、問題解決を探るための2回目のセッションです。
今回も講演とセッション（意見交換）を通じて、対応策を絞りましょう。

【主催】

一般社団法人 efco.jp
<http://efco.jp/>

老川小学校を基地と
して地域活性化を進
めている団体です。

【内容】

日時： 2015年12月19日（土） 13:30～16:30 （開場 13:00）

会場： 旧老川小学校多目的室

次第：

「序」講演：「捕獲監視技術&システムの紹介」 —13:30～14:20—

小高文博（一社 efco 理事、NTT データ先端技術株式会社）

「破」事例：「イノシシ&シカのジビエとしての利用紹介」 —14:20～15:10—

小谷浩治（NPO 日本ジビエ振興協議会 事務局長）

<https://www.youtube.com/watch?v=iAma8Jdsbu8&feature=youtu.be>

— 休憩：15:10～15:20 —

「急」セッション：「シカ&イノシシの利用総合事業」 —15:20～16:30—

個別利用テーマごとの意見交換と提案とまとめ

佐藤建吉（一社 efco.jp 代表理事、千葉大学）

【参加費】 1,000円（資料代、ジビエ試食込み、予定）

【参加申し込み&連絡先】 参加人数：40名まで

各参加者（複数可）の氏名と連絡先（メール、携帯電話、居住地区）、合計人数を
佐藤建吉（fax:0470-85-0546, email:ksato@efco-dot-jp.com,
携帯電話：090-1268-5882）宛に、お知らせください。